

# ATMOS WE LOVE NIKE JADE

日本国内のみでリリースされた美色カラーのAIR MAX 95には  
90年代後半のスニーカー部屋をイメージした演出が盛り込まれている

初代 AIR MAX が発売された3月26日を記念日とする「AIR MAX DAY」は、NIKEが2014年からスタートしたプロモーションイベントだ。2016年のAIR MAX DAYでは発売された歴代のエアマックスから厳選した100足をピックアップして、世界中のスニーカーファンが1日1回投票可能な「NIKE AIR MAX VOTE BACK」が開催されている。イベントの説明には「投票数が最も多かったカラーは翌年のAIR MAX DAYで発売される」とあり、Instagram上では推しモデルへの投票を呼び掛けるポストも相次いで非常に盛り上がり続けた。そして2位以下に圧倒的な差をつけて優勝したのがAIR MAX 1「ELEPHANT」であり、そのカラーブロックをAIR MAX 95のデザインに反映したのが2018年発売の「ATMOS WE LOVE NIKE JADE」だ。海外では「ATMOS CLEAR JADE」とも呼ばれているブログで、国内のatmosのみで販売された影響から、海外のスニーカーヘッズから代理購入の相談を持ち掛けるDMが流れる人も居たそうだ。

このAIR MAX 95に与えられた「WE LOVE NIKE」のニックネームは、サイドパネルのグラフィックに由来する。そのグラフィックデザインは濃淡に分かれ、ボーダー柄のような印象を受けるが、その2つの層にはNIKEのBOXを組み重ねたポートレートが隠し込まれているのだ。それもAIR MAX 95の専用BOXだけでなく、90年代に発売された多くのモデルに使用された茶/黒の汎用デザインBOXが写り込んでいる。このポートレートは現代ではなく、90年代後半に日本を熱狂させたハイテクブーム時のスニーカー部屋がテーマなのだ。あえてデザインが異なるBOXを積み重ねているのも、オリジナルAIR MAX 95の一部では専用BOXではなく、汎用デザインが使用されていた歴史を表現しているのだろう。インソールには同様のグラフィックがカラーでプリントされているので、実物を手にした際には是非確認して欲しい。90年代のスニーカー部屋を知るデザイナーでなければ実現し得ない、時代を感じさせる演出を楽しもう。



**AIR MAX 95 PRNT**  
 ▶ Release year : 2018  
 ▶ Style code : AQ0925-001  
 ▶ 参考画像



# ATMOS WE LOVE NIKE

ポイントカラーをクリームゾンレッドにアレンジしたWE LOVE NIKEは  
1997年発売の名作「オレンジグラデ」を連想させる仕上がり

海外でも正規発売された「WE LOVE NIKE」は、ポイントカラーにクリームゾンレッドをセレクト。「JADE」と区別する意味で「ATMOS WE LOVE NIKE RED」とも呼ばれている。スニーカー部屋の風景をデザインに落とし込んだatmos提案モデルは、AIR MAX 1やAIR MAX 90が発売され、国内外のファンを驚かせたのだ。

**AIR MAX 95 PRNT**  
 ▶ Release year : 2018  
 ▶ Style code : AQ0925-002  
 ▶ 参考画像 : luffy\_boost



# ATMOS BLACK IMPERIAL BLUE

アッパー全体をツヤ消しブラックで整えたシンプルなAIR MAX 95は  
ヒールサイドのジュエルスワッシュで静かに個性を主張している

アッパーからソールまでシックなブラックで染めながら、ブルーのポイントカラーで個性を引き出した2019年にリリースされたatmos提案モデル。ヒールサイドにジュエルスワッシュを搭載しているのもポイントだ。シンプルを極めるコーディネートの中に、スニーカーブティックならではのコダワリが感じられる。

**AIR MAX 95**  
 ▶ Release year : 2019  
 ▶ Style code : CJ7553-001  
 ▶ 参考画像 : tyuan\_1012

